



1990年初、開発者の車 基哲博士はハーバード大学医学大学院 (Harvard Medical School) で既存の生体電気インピーダンス分析 (Bioelectrical Impedance Analysis; BIA) の限界に注目しました。その限界とは、BIA法による体成分分析は体成分の均衡が崩れている疾患者の診断に最も必要でありながら、実際に医療で適用するには技術の精度が不十分であったことです。車博士は専門分野であった生体工学の観点から既存の技術的限界を乗り越える方法を考案し、新しいBIA法の開発を始めました。

1996年、車博士は株式会社インボディ (InBody Co., Ltd.) を設立してInBodyを発売します。当時のインボディ社は小規模のスタートアップ企業に過ぎませんでしたが、今は世界80か国に現地法人や代理店を持ち、110か国に製品を供給するグローバル企業に成長しました。世界各地の研究者は高精度・高再現性と代表される弊社の技術力を理解し、InBodyが測定する体成分分析のデータを信頼しています。

会社概要

社名	株式会社インボディ・ジャパン (InBody Japan Inc.)
所在地	〒136-0071 東京都江東区亀戸1-28-6 タニビル
電話番号	03-5875-5780(代表)
代表取締役	申 基権
資本金	5,000万円
設立日	2000年6月
主要業種	第2種医療機器製造販売業 医療機器製造業 医療機器修理業 管理医療機器販売賃貸業
親会社	株式会社インボディ (InBody Co.,Ltd.)
生産拠点	韓国(天安)・中国(上海)